

# 單純集計表

## 【1 人権全般】

問1 次のような政策、制度、用語を、あなたは知っていますか。  
知っているものに○をつけてください。(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	あいサポート運動	640	50.5
2	ヘイトスピーチ	758	59.8
3	カスタマーハラスメント	951	75.1
4	子どもの権利条約	468	36.9
5	無らい県運動	189	14.9
6	デジタルメディアリテラシー	373	29.4
7	とっとり安心ファミリーシップ制度	98	7.7
8	#MeToo運動	364	28.7
9	ユニバーサルデザイン(UD)	738	58.2
10	障害者差別解消法	409	32.3
	どれも知らない	155	12.2
	N (%ベース)	1267	100

問2 次のような考えについて、あなたはどう思いますか。次の(1)～(16)のすべてについて、  
あなたの考えに最も近いものに○をつけてください。(それぞれ1つに○)

上段:度数 下段: %	合計	そう思う	どちらかとい えばそう 思う	どちらかとい えばそう 思わない	そう思わ ない	わからな い	無回答
(1)差別だ、差別だ、と騒ぎすぎる人が多いと思う	1267 100.0	137 10.8	381 30.1	289 22.8	347 27.4	100 7.9	13 1.0
(2)差別される人にも、それだけの理由があると思う	1267 100.0	76 6.0	223 17.6	250 19.7	545 43.0	162 12.8	11 0.9
(3)さまざまな人権問題が話題になるが、自分とは関係のないことだと思う	1267 100.0	50 3.9	114 9.0	263 20.8	754 59.5	68 5.4	18 1.4
(4)自治会や町内会の役員は、女性には荷が重いので男性が担うべきだと思う	1267 100.0	28 2.2	95 7.5	195 15.4	855 67.5	77 6.1	17 1.3
(5)障がいのある人が困難を経験するのは、周りの環境や制度などが障がいのない人(多数派)に合わせて作られているからだと思う	1267 100.0	270 21.3	606 47.8	126 9.9	130 10.3	118 9.3	17 1.3
(6)障がいのある人は、保護者や介助者がいない場合入店を断られてもしかたがないと思う	1267 100.0	32 2.5	97 7.7	190 15.0	869 68.6	69 5.4	10 0.8
(7)保護者が子どものしつけのために、叩いたり怒鳴ったりすることは、ある程度は仕方がないと思う	1267 100.0	98 7.7	341 26.9	245 19.3	509 40.2	59 4.7	15 1.2
(8)子どもの問題を家庭だけの責任にするのではなく、公的な支援も必要だと思う	1267 100.0	502 39.6	544 42.9	91 7.2	52 4.1	66 5.2	12 0.9
(9)高齢者は、一定の年齢になったら運転免許証を返納すべきと思う	1267 100.0	319 25.2	451 35.6	185 14.6	219 17.3	81 6.4	12 0.9
(10)外国人が増えると治安が悪くなると思う	1267 100.0	186 14.7	398 31.4	259 20.4	266 21.0	151 11.9	7 0.6
(11)日本で暮らす外国人が、母国の言葉や文化を大切にすることを尊重すべきだと思う	1267 100.0	466 36.8	506 39.9	90 7.1	77 6.1	116 9.2	12 0.9
(12)ハンセン病元患者に対して、宿泊施設、店舗等への入店や利用を拒否することがあってはならないと思う	1267 100.0	799 63.1	247 19.5	33 2.6	39 3.1	137 10.8	12 0.9
(13)インターネット上の掲示板・SNSなどに他人の個人情報や悪口を書き込むのは人権を侵害する行為だと思う	1267 100.0	1089 86.0	124 9.8	12 0.9	8 0.6	23 1.8	11 0.9
(14)性的マイノリティが社会的話題になっているが、自分の周りにはいないと思う	1267 100.0	163 12.9	223 17.6	147 11.6	341 26.9	371 29.3	22 1.7
(15)新型コロナウイルスに感染したことを理由に会社・登校・登園を断ることは、感染症予防の観点からやむを得ないと思う	1267 100.0	69 5.4	148 11.7	194 15.3	762 60.1	75 5.9	19 1.5
(16)犯罪被害者やその家族に対する興味本位のうわさや中傷は人権侵害にはあたらないと思う	1267 100.0	64 5.1	43 3.4	112 8.8	934 73.7	90 7.1	24 1.9

問3 過去5年間の日常生活の中で、あなた自身が  
差別や人権侵害を受けたと思ったことがありますか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	よくある	29	2.3
2	たまにある	156	12.3
3	ほとんどない	440	34.7
4	まったくない	475	37.5
5	わからない	136	10.7
	無回答	31	2.4
	N (%ベース)	1267	100

問3-① それはどのようなことですか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	差別待遇(人種・信条・性別・社会的身分等による不平等・不利益な取扱い)	58	31.4
2	プライバシーの侵害	46	24.9
3	インターネット上の掲示板・SNS等への不適切な書き込み	9	4.9
4	地域などでの嫌がらせやいじめ	19	10.3
5	学校での嫌がらせやいじめ	9	4.9
6	学校での体罰	1	0.5
7	職場での嫌がらせやいじめ(パワーハラスメントを含む)	79	42.7
8	家庭内での暴力や虐待	7	3.8
9	他人や団体からの暴力、脅迫、強要	12	6.5
10	セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)	14	7.6
11	ドメスティック・バイオレンス(DV)	15	8.1
12	性暴力	6	3.2
13	ストーカー行為	6	3.2
14	公務員(国・自治体等の職員、警察官、教員等)による不当な扱い	14	7.6
15	答えたくない	5	2.7
16	その他	15	8.1
	無回答	6	3.2
	N (%ベース)	185	100

問3-② そのことについて、誰かに相談しましたか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	友人、知人	76	41.1
2	家族や親戚	71	38.4
3	職場の上司や事業主	25	13.5
4	職場の人権担当相談員	2	1.1
5	学校など(幼稚園、保育園を含む)の教職員等	5	2.7
6	民生委員・児童委員など地域の人	3	1.6
7	弁護士などの専門家	7	3.8
8	国や県、市町村の人権相談窓口(電話相談やメール相談を含む)	6	3.2
9	8以外の相談機関(法テラス、NPO等)	4	2.2
10	インターネット上の友人、知人	2	1.1
11	自分で処理(解決)した	29	15.7
12	何もしなかった	53	28.6
13	その他	5	2.7
	無回答	5	2.7
	N (%ベース)	185	100

問4 過去5年間の日常生活の中で、あなた自身が他人に対して差別的な考えを持ったこと、差別や人権侵害を行ったことがあると思いますか。(それぞれ1つに○)

上段:度数 下段: %	合計	ある	あるかもしれない	ないと思う	ない	わからない	無回答
差別的な考えを持ったこと	1267 100.0	94 7.4	437 34.5	363 28.7	309 24.4	45 3.6	19 1.5
差別、人権侵害を行ったこと	1267 100.0	14 1.1	180 14.2	463 36.5	502 39.6	64 5.1	44 3.5

問5 今現在、普段の生活場面における人間関係の中で、あなたは平等に扱われている(差別されたり、特別扱いされていない)と思いますか。次の(1)～(3)のすべてについてお答えください。(それぞれ1つに○)

上段:度数 下段: %	合計	扱われている	どちらかといえば扱われていると思う	どちらかといえば扱われていないと思う	扱われていない	現在かかわりが無い	無回答
(1)家庭において	1267 100.0	561 44.3	265 20.9	109 8.6	261 20.6	45 3.6	26 2.1
(2)地域において	1267 100.0	453 35.8	339 26.8	121 9.6	232 18.3	100 7.9	22 1.7
(3)学校または職場において	1267 100.0	343 27.1	288 22.7	114 9.0	182 14.4	219 17.3	121 9.6

問6 あなたは実際に、障がいのある人や高齢者、妊娠している人などの手助けをした経験がありますか。次の(1)～(6)のすべてについてお答えください。(それぞれ1つに○)

上段:度数 下段: %	合計	実際に手助けした	手助けしたかったが方法がわからなかった	手助けしなかった	困っている人を見かけていない	無回答
(1)手話や筆談によるコミュニケーション	1267 100.0	279 22.0	74 5.8	31 2.4	814 64.2	69 5.4
(2)目の不自由な方の誘導	1267 100.0	219 17.3	48 3.8	37 2.9	898 70.9	65 5.1
(3)ゆっくり、分かりやすい表現を使って説明をするなどの意思疎通の配慮	1267 100.0	502 39.6	63 5.0	19 1.5	615 48.5	68 5.4
(4)車いす利用者の補助(段差、上り坂など)	1267 100.0	496 39.1	25 2.0	30 2.4	660 52.1	56 4.4
(5)多目的トイレやエレベーターの場所の案内	1267 100.0	264 20.8	21 1.7	24 1.9	893 70.5	65 5.1
(6)バスなどの公共交通機関や待合室などで席を譲る	1267 100.0	485 38.3	16 1.3	22 1.7	685 54.1	59 4.7

問7 あなたは次のような行動をとることができますか。次の(1)～(8)のすべてについてお答えください。(それぞれ1つに○)

上段:度数 下段: %	合計	できる	どちらかといえばできる	どちらかといえばできない	できない	わからない	無回答
(1)セクハラの場合に居合わせたとき、やめるように注意することができる	1267 100.0	176 13.9	410 32.4	264 20.8	104 8.2	275 21.7	38 3.0
(2)子どものいじめ、体罰、虐待などに気づいたとき、関係機関に通報することができる	1267 100.0	340 26.8	478 37.7	141 11.1	55 4.3	228 18.0	25 2.0
(3)災害時に、地域の高齢者や障がいのある人、外国人、妊産婦など支援が必要な人の避難についても気を配ることができる	1267 100.0	230 18.2	588 46.4	104 8.2	41 3.2	282 22.3	22 1.7
(4)地域で暮らす外国人と積極的にコミュニケーションをとったり、お互いの文化を理解し合う努力をすることができる	1267 100.0	142 11.2	411 32.4	217 17.1	91 7.2	380 30.0	26 2.1
(5)近所に刑を終えて出所した人がいたとき、地域の仲間として迎えることができる	1267 100.0	86 6.8	327 25.8	169 13.3	82 6.5	577 45.5	26 2.1
(6)友人がインターネット・SNSの掲示板などで差別的な書き込みをしようとしたとき、同調せずに注意することができる	1267 100.0	302 23.8	483 38.1	93 7.3	57 4.5	306 24.2	26 2.1
(7)身近な人から性的マイノリティであると告白(カミングアウト)を受けたとき、共感したり、支援する意思を伝えることができる	1267 100.0	297 23.4	423 33.4	89 7.0	69 5.4	358 28.3	31 2.4
(8)知人が犯罪被害にあった場合、本人やその家族に対して距離を置いたり、逆に興味本位で話を聞き出すなどせず、普段どおりに接することができる	1267 100.0	471 37.2	411 32.4	73 5.8	52 4.1	230 18.2	30 2.4

## 【2 同和問題(部落差別)】

問8 あなたが同和問題(部落差別)について、はじめて知ったのは、  
 ということがきっかけですか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	父母や家族から聞いた	285	22.5
2	近所の人から聞いた	43	3.4
3	学校の友達から聞いた	49	3.9
4	学校の授業で教わった	609	48.1
5	職場の人から聞いた	34	2.7
6	講演会、研修会などで聞いた	68	5.4
7	県や市町村の広報誌などで読んだ	11	0.9
8	テレビ、新聞、書籍などで知った	29	2.3
9	インターネットのサイトなどで知った	0	0.0
10	その他	16	1.3
11	同和問題(部落差別)については、知らない	42	3.3
	無回答	81	6.4
	N (%ベース)	1267	100

問9から問15までは、同和問題(部落差別)を知っている場合のみ、お答えください

問9 あなたと、同和地区(被差別部落)やその住民の方との関わりについて  
 お答えください。(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	同和地区(被差別部落)やその近くに住んでいたことがある	212	18.5
2	同和地区(被差別部落)に友人、知人がいる	565	49.4
3	同和地区(被差別部落)内の施設を利用したことがある	218	19.1
4	まつりなど、同和地区(被差別部落)の人との交流事業やイベントに参加したことがある	200	17.5
5	課題解決に向けて、同和地区(被差別部落)の人と協働して取り組んだことがある	100	8.7
6	同和地区(被差別部落)の人との関わりは特にはない	245	21.4
7	どこが同和地区なのか、知らない	282	24.7
8	その他	26	2.3
	無回答	34	3.0
	N (%ベース)	1144	100

問10 あなたの、同和問題(部落差別)に関する学校での学習状況について、  
 あてはまるものに○をつけてください。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	同和問題(部落差別)について学校の授業等で学び、理解が進んだ	459	40.1
2	同和問題(部落差別)について学校の授業等で学んだと思うが、よく覚えていない	321	28.1
3	同和問題(部落差別)について学校の授業等で学んでいない	147	12.8
4	同和問題(部落差別)について学校で学んだかどうか覚えていない	147	12.8
5	その他	28	2.4
	無回答	42	3.7
	N (%ベース)	1144	100

問11 あなたは、過去5年間で同和地区(被差別部落)の人々に対する差別的な発言や行動を直接見聞きしたことはありますか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	見聞きしたことがある	137	12.0
2	見聞きしたことがない	984	86.0
	無回答	23	2.0
	N (%ベース)	1144	100

問11-① 見聞きした差別的な発言や行動は、次のうちどれですか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	地域や職場、学校、家庭内などでの差別的な言動	100	73.0
2	差別的な落書きや投書	21	15.3
3	インターネット・SNS上での差別的な表現等	25	18.2
4	雑誌等での差別的な記事	17	12.4
5	その他	7	5.1
	無回答	3	2.2
	N (%ベース)	137	100

問11-② その時、あなたはどうしましたか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	差別に気づき、間違っていることを説明した	30	21.9
2	差別に気づき、間違いを説明したかったが、できなかった	19	13.9
3	差別に気づいたが、どうしたらよいかわからなかったため、何もできなかった	31	22.6
4	差別に気づいたが、当人の問題であると思い、そのままにした	26	19.0
5	その時は差別と意識せず、見過ごした	11	8.0
6	その他	14	10.2
	無回答	6	4.4
	N (%ベース)	137	100

問12 相手が同和地区(被差別部落)出身者であることを理由に結婚に反対することについて、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	反対することなど考えられない	469	41.0
2	反対したい気持ちがあっても反対してはいけない	362	31.6
3	反対してもかまわない	48	4.2
4	絶対に反対すべきだ	6	0.5
5	わからない	232	20.3
	無回答	27	2.4
	N (%ベース)	1144	100

問13 あなたが、家を購入したり、アパートを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、物件が同和地区(被差別部落)にあった場合、どうすると思いますか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	物件が同和地区(被差別部落)にあるという理由で、避けることはない	455	39.8
2	物件が同和地区(被差別部落)にあったら、避ける	193	16.9
3	わからない	468	40.9
	無回答	28	2.4
	N (%ベース)	1144	100

問14 あなた、または家族の結婚や就職に際して、同和地区(被差別部落)出身かどうか身元調査(※)をすることについてどう思いますか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	相手のことを知るために、身元調査は必要だ	33	2.9
2	場合によっては、身元調査をせざるを得ないこともある	242	21.2
3	身元調査はしなくてもよい	562	49.1
4	身元調査は絶対にしてはならない	145	12.7
5	わからない	138	12.1
	無回答	24	2.1
	N (%ベース)	1144	100

問16 あなたは、過去5年間に人権に関する講演会や研修会、地域の学習会等に何回参加しましたか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	10回以上	42	3.3
2	5～9回	97	7.7
3	1～4回	390	30.8
4	参加したことがない	708	55.9
	無回答	30	2.4
	N (%ベース)	1267	100

問16-① 参加した講演会や研修会等は次のうちどれですか。(○はいくつでも)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	学校(幼稚園、保育園を含む)が開催するもの	151	28.5
2	職場が開催するもの	159	30.1
3	行政(国、県、市町村)、公的機関(地域の公民館や人権教育推進協議会も含む)が開催するもの	338	63.9
4	その他	14	2.6
	無回答	5	0.9
	N (%ベース)	529	100

問16-② 参加したきっかけは次のうちどれですか。主なものをお選びください。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	人権について学ぶ必要があると思った	138	26.1
2	職場や地域のかたに参加するようにすすめられた、さそわれた	162	30.6
3	参加しないといけなかった	195	36.9
4	その他	19	3.6
	無回答	15	2.8
	N (%ベース)	529	100

③については、参加したことがない場合のみ、お答えください

問16-③ 講演会や研修会等に参加しなかった理由を、次の中からもっとも近いものをお選びください。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	人権問題のことはすでによく知っていたので参加するまでもなかった	115	16.2
2	参加したかったが、忙しくて都合がつかなかった	75	10.6
3	講演会や研修会等が行われていることを知らなかった	276	39.0
4	人権問題には関心がなかった	205	29.0
	無回答	37	5.2
	N (%ベース)	708	100

問17 県や市町村、教育機関等では、講演会や研修会等以外でも人権問題の啓発を行っています。そのうち、あなたが、過去5年間に、人権問題を理解するのに役立ったものはどれですか。(〇はいくつでも)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	広報誌	329	26.0
2	冊子・パンフレット	211	16.7
3	新聞	239	18.9
4	掲示物(ポスター等)	131	10.3
5	テレビ・ラジオ	253	20.0
6	地域情報誌・タウン誌	81	6.4
7	映画・DVD	121	9.6
8	インターネット	141	11.1
9	街頭啓発	19	1.5
10	1～9のどれもない	357	28.2
	無回答	117	9.2
	N (%ベース)	1267	100

問17-① その理由をお聞かせください。(1つに〇)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	難しくてよくわからない	29	8.1
2	自分の日常生活にあまり関係がない	103	28.9
3	忙しくて、読んだり聞いたりする時間がない	52	14.6
4	内容が自分の考えと異なっている	11	3.1
5	もう十分に理解しているので必要がない	32	9.0
6	関心がない	75	21.0
7	その他	39	10.9
	無回答	16	4.5
	N (%ベース)	357	100

問18 あなたは、人権教育・人権啓発に関して、どのようなお考えをお持ちですか。次の(1)～(8)のすべてについてお答えください。(それぞれ1つに〇)

上段:度数 下段: %	合計	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
(1)差別や偏見に基づく情報に感わされないためにも、様々な人権問題について学習しておく必要がある	1267 100.0	496 39.1	487 38.4	51 4.0	52 4.1	107 8.4	74 5.8
(2)家庭では、親自身が偏見を持たず、差別をしない、許さないということを、子どもたちに示す必要がある	1267 100.0	641 50.6	423 33.4	27 2.1	31 2.4	79 6.2	66 5.2
(3)多様な人々と直接的な関わりを持ち、相手のことを理解する必要がある	1267 100.0	516 40.7	473 37.3	54 4.3	38 3.0	115 9.1	71 5.6
(4)NPO等の民間団体による人権尊重に向けた取組を行政が支援する必要がある	1267 100.0	301 23.8	431 34.0	87 6.9	70 5.5	298 23.5	80 6.3
(5)職場で人権意識を高めるための啓発活動などを積極的に推進する必要がある	1267 100.0	295 23.3	448 35.4	126 9.9	87 6.9	230 18.2	81 6.4
(6)人権侵害を行った人などに対する法的な規制、人権が侵害された人の救済・支援を充実するための法整備を促進する必要がある	1267 100.0	366 28.9	489 38.6	66 5.2	43 3.4	222 17.5	81 6.4
(7)世界人権宣言や日本国憲法で保障されている基本的人権の正しい理解が必要である	1267 100.0	530 41.8	456 36.0	23 1.8	17 1.3	165 13.0	76 6.0
(8)人権は十分に尊重されており、新たな取組は必要ない	1267 100.0	36 2.8	89 7.0	258 20.4	559 44.1	246 19.4	79 6.2

## 【回答者の属性】

### 性別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	496	39.1
2	女性	684	54.0
3	その他	2	0.2
4	答えたくない	40	3.2
	無回答	45	3.6
	N (%ベース)	1267	100

### 年齢

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	16～19歳	40	3.2
2	20～29歳	68	5.4
3	30～39歳	99	7.8
4	40～49歳	161	12.7
5	50～59歳	177	14.0
6	60～69歳	232	18.3
7	70～79歳	276	21.8
8	80歳～	160	12.6
	無回答	54	4.3
	N (%ベース)	1267	100

### 職業等

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農林漁業者(家族従業者も含む)	62	4.9
2	企業や団体の役員・自営業者(家族従業者も含む)	77	6.1
3	企業や団体に勤める人	201	15.9
4	学校の教職員(幼稚園、保育園を含む)	48	3.8
5	医療・保健・福祉関係者(医師・歯科医師・薬剤師・看護師・保健師・介護福祉士等)	86	6.8
6	公務員(学校、医療・保健、福祉関係者以外)	44	3.5
7	その他の専門職・自由業(弁護士・税理士・公認会計士・宗教家・芸術家等)	24	1.9
8	主として家事に従事	122	9.6
9	アルバイト・パート	122	9.6
10	学生	49	3.9
11	無職	335	26.4
12	その他	24	1.9
	無回答	73	5.8
	N (%ベース)	1267	100

### 居住地

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	鳥取市	389	30.7
2	米子市	344	27.2
3	倉吉市	108	8.5
4	境港市	65	5.1
5	岩美町	22	1.7
6	若桜町	7	0.6
7	智頭町	14	1.1
8	八頭町	40	3.2
9	三朝町	14	1.1
10	湯梨浜町	30	2.4
11	琴浦町	29	2.3
12	北栄町	38	3.0
13	日吉津村	5	0.4
14	大山町	28	2.2
15	南部町	23	1.8
16	伯耆町	25	2.0
17	日南町	9	0.7
18	日野町	3	0.2
19	江府町	4	0.3
	無回答	70	5.5
	N (%ベース)	1267	100